

令和5年度ひまわりビジョン2023実施計画（南区区政運営方針）の取組結果

1 事業数

66事業（再掲の7事業を除く）

2 評価基準

5段階による自己評価（区独自基準）

実施結果	
A	目標どおりまたは上回る成果があった
B	目標に近い成果があった
C	十分な成果があがらなかった
D	成果がほとんどあがらなかった（※感染症の影響による中止を含む）
☆	感染症の影響により目標達成はできなかったが、内容を変更するなどして事業目的は達成した

3 評価結果

めざすべき 南区の姿	施策		実施結果				
			A	B	C	D	☆
災害に強く 安心安全な まち	1	自助力・共助力・公助力の向上を進めます	10	3	0	0	0
	2	防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます	3	0	0	0	0
	3	衛生的な環境を確保し環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます	3	0	0	0	0
だれもが 健康に 暮らせるまち	4	高齢者が健康に生きがいを持って暮らせるよう支援します	6	0	0	0	0
	5	障害や認知症への理解を深め地域における支え合いを支援します	7	2	0	0	0
	6	生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します	4	0	0	0	1
子どもがすこやかに育つまち	7	子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます	6	3	1	0	0
魅力あふれる まち	8	歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます	5	2	0	0	0
	9	区民の交流や地域の担い手づくりを支援し地域の活性化を進めます	0	1	1	0	0
区政運営の 取り組み	10	区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます	6	2	0	0	0
合計			50	13	2	0	1

めざすべき南区の姿

第1 災害に強く安心安全なまち

施策1 自助力・共助力・公助力の向上を進めます

事業名	防災意識啓発事業の実施・支援	担当 部署	総務課・南消防署	
取組 結果	さまざまな機会を通じて広報や啓発を行い、防災意識の向上や、防災対策強化の推進を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	啓発事業実施回数	90件	166件	A
事業名	防災の輪を未来へ広げるプロジェクト	担当 部署	総務課	
取組 結果	中学生と地域住民により、南光中学校、明豊中学校でワークショップ（防災に関する話し合い）を実施しました。さらに、明豊中学校では、話し合った内容をもとに、ワークショップのみでなく、中学生のための避難所運営訓練を実施しました。実施後アンケートでは、中学生の85%が「地域の防災活動に興味を沸かした」と回答しており、将来の地域防災の担い手になるきっかけとなることが期待される結果となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加学年数（延べ学年数）	5/6学年（83%）	4/6学年（67%）	B
事業名	家具転倒防止対策の推進	担当 部署	総務課・南消防署	
取組 結果	戸別訪問事業、出張家庭の防災教室及び広報なごやの活用等、積極的な広報活動を行い、家具転倒防止ボランティア等の派遣や家具転倒防止対策について、より一層の推進を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	家具転倒防止ボランティア等の派遣件数	30件	34件	A
事業名	災害の記憶を未来へつなぐプロジェクト	担当 部署	地域力推進室	
取組 結果	伊勢湾台風まなび冊子を南区内の小学4年生（約1,000人）に配布し、希望した小学校（6校）の同学年の児童に対し伊勢湾台風まなび授業を実施することで、災害の記憶を継承しました。また、伊勢湾台風が災害をもたらした9月には、区役所情報コーナーで伊勢湾台風パネルを展示し、災害の記憶を風化させることのないよう努めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	伊勢湾台風まなび授業実施校数	5校	6校	A

事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営	担 当 部 署	南図書館	
取 組 結 果	伊勢湾台風関連写真の画像付きリストを整備し、名古屋市図書館ホームページでリストの一部を紹介しました。また、写真パネルの修復を行い、館内での閲覧に供するとともに展示ケースで展示しました。さらに防災講座「今、私たちに準備できること～東日本大震災から学ぶ～」を大磯消防団、名古屋市社会福祉協議会（東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや）及び南消防署の協力を得て開催しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	企画展等の実施	実施	実施	A

事業名	地区防災カルテを活用した地域防災活動の推進	担 当 部 署	総務課・南消防署	
取 組 結 果	学区と行政（区役所・消防署）により全 18 学区で、地区防災カルテの活用等による防災に関する話し合いを実施しました。地域住民が、主体的に地域の防災について考え、行動できるよう支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	地区防災カルテを活用した話し合いを実施した学区数	18 学区	18 学区	A

事業名	大規模災害時における地域と事業所との支援協力体制の強化	担 当 部 署	南消防署	
取 組 結 果	今年度、新たに 12 件の覚書を締結し協力体制の強化を図りました。また、学区防災安心まちづくり委員長及び自主防災会長が、当該地域内の締結事業所の連絡先や窓口となる職員と調整が行えるように、全事業所の窓口担当者に連絡先を改めて確認して情報提供を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	地域防災協力事業所のうち地域との連携強化を図った事業所の割合	100%	100%	A

事業名	地域防災情報「南区地域防災マップ」の活用	担 当 部 署	総務課	
取 組 結 果	広報なごや南区版や防災訓練、講習会などを通じ、閲覧や活用の呼びかけを行い、サイトへのアクセス件数は 8,431 件（前年比 3,107 件増）でした。また、防災マップへの防災情報掲載の支援を行い、情報掲載学区は累計 5 学区（前年度比 3 学区増）となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①防災マップへのアクセス件数 ②情報掲載学区数（累計）	① 8,500 件 ② 5 学区	① 8,431 件 ② 5 学区	B

事業名	各種防災訓練の実施・支援	担 当 部 署	総務課・南消防署・南土木事 務所・南環境事業所・西部営 業センター	
取 組 結 果	地域における防災力の一層の強化に向け、発災時を想定した実践的な防災訓練の実施・支援を行い、災害救助地区本部、避難所運営組織、自主防災組織等の体制強化や連携強化を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	各種防災訓練の実施・支援件数	150 件	112 件	B

事業名	区役所の防災機能の充実	担 当 部 署	総務課	
取 組 結 果	区本部運営訓練（風水害・地震）や防災研修などを実施し、区役所職員の災害対応力向上を図りました。また、避難所担当職員による、避難所の現地確認、地域の防災訓練への参加を、例年より規模（参加職員人数）を拡大して実施しました。区内の防災関係機関に対し、区本部運営訓練への参加等を通じ、平時より連携を図り、災害時の対応力強化に努めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	避難所の現地確認を実施した学区	18 学区	18 学区	A

事業名	南海トラフ巨大地震に備えた河川堤防の耐震対策	担 当 部 署	南土木事務所	
取 組 結 果	山崎川堤防の耐震対策工事を実施しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	山崎川堤防の耐震対策工事の実施	実施	実施	A

事業名	配水管の更新及び耐震化	担 当 部 署	上下水道局	
取 組 結 果	配水管の布設後の経過年数や埋設されている土壌の腐食性等から老朽度を評価し、更新優先度の高いものから計画的に更新及び耐震化を実施しました。また、名古屋市地域防災計画に定められた防災拠点である指定避難所や地域防災活動拠点等へ至る配水管について、優先的に耐震化を実施しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	配水管の更新及び耐震化	実施	実施	A

事業名	下水道による浸水対策	担 当 部 署	上下水道局	
取 組 結 果	南区呼統一丁目始め南区の一部地域において、下水道施設の整備を進めました。また、南区豊三丁目始め南区各所において、改築・更新にあわせた下水管の能力増強工事を進めるとともに、内浜ポンプ所の雨水ポンプの改築・更新にあわせ、能力増強工事を進めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	下水管や雨水ポンプの能力増強	実施	実施	A

施策 2 防犯・交通安全の啓発と環境整備を進めます

事業名	防犯意識の啓発・防犯活動の支援	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	被害の増えている特殊詐欺の啓発を中心に、南警察署と連携して防犯キャンペーンを実施したほか、高齢者の来庁頻度の高い部署にも啓発チラシを配置したり、青色回転装備車で定期的に巡回するなど、広く注意喚起を行い、区民の防犯意識向上を図りました。また、防犯カメラ設置や防犯灯 LED 化の補助事業を通じ地域の防犯力向上を進めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	防犯キャンペーンの実施回数	30 回	30 回	A

事業名	交通安全の対策と啓発活動	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	園児や小学生向けには「交通安全教室」や「自転車教室」等において、高齢者向けにはコミュニティセンターに集う機会をとらえて、交通ルールやヘルメット・反射材着用の重要性などについて講話を行ったほか、交通安全テント基地や自転車キャンペーンなど地域とも連携した啓発活動を行い、交通安全意識の向上を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	交通安全に関するキャンペーンや交通安全教室等の開催回数	100 回	122 回	A

事業名	交通安全施設の整備	担 当 部 署	南土木事務所	
取 組 結 果	交通事故の発生状況や通学路検討会の要望などを踏まえ、防護柵の設置や修繕、路面標示、区画線の整備や引き直し、横断歩道橋の塗装、道路照明の LED 化など、交通安全施設に関する工事を実施し、交通事故危険か所や通学路の安全性の向上を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	必要箇所における交通安全施設の着実な整備	実施	実施	A

施策3 衛生的な環境を確保し、環境にやさしい暮らしに向けた取り組みを進めます

事業名	環境教育・啓発活動の取り組み	担 当 部 署	公害対策室・南環境事業所	
取 組 結 果	環境デーなごや地域環境イベントや区民まつりでのブース出展、笠寺公園や呼続公園での自然観察会、区役所でのSDGs啓発活動などを通じて、緑のカーテンの実践など環境にやさしい行動を呼びかけました。また、市内ショッピングセンターや区民まつりでのSDGsや、ごみ・資源の分別に関する啓発活動について、継続的に実施しました。学校や保育園等での環境教育については、令和4年度まではコロナ禍の影響で実施できませんでしたが、令和5年度から再開することができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①環境教育、啓発活動の参加人数 ②環境教育、啓発活動の実施回数	① 1,300人以上 ② 4件	① 1,377人 ② 5件	A
事業名	ごみと資源の適正排出・処理	担 当 部 署	南環境事業所	
取 組 結 果	保健環境委員・地域住民等と協働して、ごみと資源の分別徹底による排出状況の改善を図り、円滑な収集につなげました。また、不法投棄や散乱ごみに対しては、定期的なパトロールの実施やチラシの配布・掲出などによる啓発のほか、収集員と連携して不法投棄ごみへの早期対応、散乱ごみの片付けを行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	不法投棄・散乱ごみ等に関する相談件数	540件以下	530件	A
事業名	人とペットが共生できるまちづくり運動	担 当 部 署	保健管理課	
取 組 結 果	犬の飼主等のマナー向上の取り組みとして、狂犬病予防集合注射会場や窓口での啓発、愛犬パトロール等を行いました。また、猫の身元表示を推進するため、区民まつり等のイベントや窓口にて、猫の首輪の作成・配布を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①犬の不適正飼養に係る申し出件数 ②猫の身元表示啓発数 (猫の首輪配布数)	① 前年実績 (75件) 以内 ② 前年実績 (322件) 以上	① 74件 ② 416件	A

めざすべき南区の姿

第2 だれもが健康に暮らせるまち

施策4 高齢者が健康に生きがいを持って暮らせるよう支援します

事業名	南区シニアが元気になるプロジェクト	担 当 部 署	保健予防課・福祉課・社会福祉協議会・福祉会館・いきいき支援センター	
取 組 結 果	保健センターで定期開催しているフレイル予防教室以外に、担当部署と共催による教室の開催や、区民まつりのブース出展、100回以上の地域サロン等活動支援を通して、介護予防に取り組みました。また、地域サロン等への介護予防グッズの貸出は14件と昨年度と比べ増加しており、地域サロン運営者を対象にした介護予防グッズの体験会を実施したことで、介護予防の普及につなげることができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	事業に参加し事業内容を自身の健康づくりに生かしていきたいと思った方の割合	80%	91.6%	A
事業名	「スマイル体操みなみ」等の普及	担 当 部 署	保健予防課	
取 組 結 果	保健師等が定期的にスマイル百歳体操等を行う自主グループに出向き、運動指導や体力測定、健康教育等を行いました。また、健康運動指導士や理学療法士等の専門職の派遣を行い、住民が主体的にフレイル予防や介護予防に取り組めるよう支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	事業に参加したことで運動習慣（週に1回以上）がついた方の割合	79%	91.4%	A
事業名	高齢者へのマフラー贈呈	担 当 部 署	福祉課	
取 組 結 果	名古屋葵ライオンズクラブと桜台高校の協力のもと、桜台高校家庭クラブの生徒が作成したマフラーを区内在住の高齢者68人に贈呈しました。令和5年9月開催の老人福祉大会にて高校生から高齢者代表の方に手渡しし、マフラーを受け取った高齢者からの感謝の手紙を区役所から高校生に届けることで、世代間交流を図ることができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	世代間交流の機会の提供	実施	実施	A
事業名	元気な高齢者を支援する取り組み	担 当 部 署	福祉課	
取 組 結 果	老人クラブ会員の健康の保持と親睦を進める事業として、グラウンドゴルフ大会、老人福祉大会、ペタンク大会、ニュースポーツ大会及び趣味の作品展を実施したほか、定期的に理事会を開催し情報交換などを図り、各クラブが継続的に活動を行えるよう取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	老人クラブ活動の支援（開催行事数）	5回	5回	A

事業名	高齢者を見守る地域づくり	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター・社会福祉協議会	
取 組 結 果	「私の見守りカード」の普及に向け、地域や介護事業者の会議等での周知を行いました。加えて、次年度以降の活用方法に活かすため、主にカードを活用いただいている民生委員とケアマネジャーにアンケートを実施しました。また、大同大学との協働で、地域の高齢者に目を向けてもらうことを目的としたポスターを作成し、各所に掲示しました。高齢者サロンについては、「みなみシニアクイズラリー2023」をはじめとするイベント等で広く区民の方に周知を実施したほか、運営者向けにレクグッズ（ボッチャやスカットボールなど）体験会を開催したことで、レクグッズの貸し出し事業の周知と、運営者同士の交流の場となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	「私の見守りカード」を活用して高齢者を見守っている学区の数	18 学区	18 学区	A

事業名	地域の運動・スポーツの振興	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ	
取 組 結 果	社会福祉協議会、地域の子育てグループ等からの依頼を受け、8 件述べ 33 回、スポーツ指導員を派遣して運動指導等を行いました。さらに、スポーツ推進委員に対してはボッチャ体験会や学区防災ふれあい体育祭での準備運動指導を行うなど、地域の運動・スポーツ振興に取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	地域スポーツ指導派遣回数	30 回	33 回	A

施策 5 障害や認知症への理解を深め、地域における支え合いを支援します

事業名	障害者差別や虐待の防止に向けた取り組み	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター	
取 組 結 果	毎月、継続的に各関係機関と虐待差別防止会議を開催し、虐待疑いのケースについて検討・情報共有を行うことで、虐待差別の予防と迅速な対応を図りました。また、自立支援連絡協議会の相談支援連絡会において、虐待差別防止にかかる研修を複数回実施することで、関係機関の職員の知識・技術向上を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	虐待差別防止研修の実施	実施	実施（6 回）	A

事業名	地域で支え合うまちづくり事業	担 当 部 署	福祉課・障害者基幹相談支援センター	
取 組 結 果	自立支援連絡協議会について、毎月開催される部会（南区相談支援連絡会、要配慮者の防災を考える会）や、随時に各専門部会を開催し、そこに区役所職員も参加することで、行政・事業者・関係団体が地域課題について協議・連携することができました。また、障害への理解を深めることを目的とした啓発事業を実施することで、地域で互いに支え合う風土の醸成を図ることができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	各専門部会の開催、啓発事業の実施	実施	実施	A

事業名	授産製品販売コーナー「ひまわり横丁」	担 当 部 署	福祉課	
取 組 結 果	南区役所内で行う「ひまわり横丁」について、広報なごややホームページ、Instagramで新たな事業者を募集することで、市民の方に授産製品の販売をする事業者数を、前年度7事業者から令和5年度は10事業者に増やし、延べ出店回数も83回から154回に増やすことで、授産製品の販売促進及び利用者の自立の促進を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	「ひまわり横丁」の出店回数	前年度実績 (83回) 以上	154回	A
事業名	精神障害者家族教室の開催	担 当 部 署	保健予防課	
取 組 結 果	精神障害者家族教室は、本人や家族の近況報告や家族が本人に関わる上での悩みなどを参加した各々が相談し合える場として開催しており、専門職種への相談だけでなく、参加した家族同士が共感したり、助言が得られる機会となりました。また、親なきあとの課題について講演会・相談会を実施し、今後想定される課題を整理したり、支援機関による相談窓口を設けたところ、積極的に相談する家族が多く好評でした。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	「家族教室」の開催	実施	実施	A
事業名	地域福祉活動情報の発信	担 当 部 署	社会福祉協議会	
取 組 結 果	障がい者への理解促進を目的とした「さわやかクイズラリー」を区民まつり内で実施し、参加者に記念品（授産製品）配布と南区障害者関係団体連絡会（南障会）の紹介、クイズの解答・解説の配布を行いました。広く区民の参加を得ることができ、区民まつりに出展する障がい関連団体ブース（障がい体験等）とも連携できたため、参加者・障がい関係団体ともに好評でした。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①南障会への問合せ・相談件数 ②障害クイズラリーの参加者数	① 15件 ② 700名	① 10件 ② 600名	B
事業名	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター	
取 組 結 果	企業や団体から依頼を受けて認知症サポーター養成講座を実施したほか、小学校や子ども向けイベントでも実施し、多世代にわたって認知症サポーターを増やすことができました。また、認知症サポーターの方向けのフォローアップ講座では、認知症当事者である愛知県希望大使の方にお越しいただき、当事者の話を直接聞くことができたことで、より認知症への理解が深まりました。加えて、認知症カフェについては、運営者向けの交流会を2回開催し、コロナ禍を経て再開に向けた意見交換や、先進的な取り組み事例の共有等により、運営者の支援を行ったほか、「みなみシニアクイズラリー」をはじめとするイベント等で認知症カフェの周知を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	認知症サポーター養成講座受講者数	300人	693人	A

事業名	地域包括ケアシステムの普及啓発		担 当 部 署	福祉課・保健予防課・いきいき支援センター
取 組 結 果	地域包括ケアシステムの普及啓発イベント「みなみシニアクイズラリー2023」を、関係機関や地域の団体・企業とともに実施しました。開催期間を延ばし、応募用紙の配布にご協力いただける方も増えたことから、これまで実施してきた中で1番多い参加者数となりました。より多くの方に地域包括ケアシステムについて知っていただく機会となったことに加え、このイベントに関わっていただく関係機関や地域の団体・企業が増えたことで、地域でのつながりについて主体的に捉えていただくきっかけになりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	普及啓発イベント参加者数	800名	904名	A

事業名	重層的支援体制整備モデル事業		担 当 部 署	社会福祉協議会・福祉課・民生子ども課・保健予防課
取 組 結 果	複合的な課題や制度の狭間に陥っている世帯に対し、関係機関等と連携しながらケース対応を行いました。また、区役所・保健センターや関係機関・団体等との連携体制をより強化するため、連携会議や重層的支援会議を開催しました。社会参加の第一歩をふみだすための拠点について、新たに「みなあん家」を開設したほか、企業との連携によりeスポーツ体験会を開催しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	ケース対応実績	160件	206件	A

事業名	「善意をつなぐプロジェクト」(第4次地域福祉活動計画事業)		担 当 部 署	社会福祉協議会
取 組 結 果	区民の方からの善意を寄付物品として広く受け入れ、それを必要としている方にお渡しし、区民同士の交流や寄付文化の醸成を図りました。また、情報紙「社協からみなさまへ」を発行し、寄付物品の受入や使い道について周知しました。寄付物品を活用した生活支援事業「自立生活サポート事業」等を通して、生活困窮世帯等の自立支援の促進を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①寄付物品件数 ②活用先につながった件数	① 50件 ② 30件	① 45件 ② 29件	B

施策6 生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいを支援します

事業名	生涯学習の場づくり	担 当 部 署	南生涯学習センター（教育委員会生涯学習課）	
取 組 結 果	「〈なごや学マイスター講座〉見て、ふれて、感じて共感！南区の魅力～あなたも南歴史マイスターに！～」、「〈なごや学〉古（いにしえ）のなごや 武士のイロハ」等の定期講座事業（14講座8事業）のほか、多様な講座を実施し、区民の学習機会提供に努めました。また「みなびいふれあいまつり」では、南生涯学習センターで活動している自主学習グループの活動発表等を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	生涯学習を行っている区民の割合	33%	21.4%	☆
事業名	生涯にわたる読書活動や学びの支援	担 当 部 署	南図書館	
取 組 結 果	子どもを対象としたおはなし会などの定例行事を始め、一般の方を対象とした防災講座、バリアフリー映画上映会などを実施しました。また、テーマを決めて本の展示を3か所（毎月更新2か所、月2回更新1か所）で行い、多くの方に本を手にとってもらえるよう努めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	他機関・施設との連携事業の実施	実施	実施	A
事業名	伊勢湾台風資料室と防災コーナーの運営【再掲】	担 当 部 署	南図書館	
取 組 結 果	伊勢湾台風関連写真の画像付きリストを整備し、名古屋市図書館ホームページでリストの一部分を紹介しました。また、写真パネルの修復を行い、館内での閲覧に供するとともに展示ケースで展示しました。さらに防災講座「今、私たちに準備できること～東日本大震災から学ぶ～」を大磯消防団、名古屋市社会福祉協議会（東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや）及び南消防署の協力を得て開催しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	企画展等の実施	実施	実施	A
事業名	みなみウォーク	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	12月～2月までの期間に史跡散策路コースをウォーキングしてもらう分散型のイベントとして開催し、区民のみならず、区外の方にも参加してもらうことで、健康づくりに加え、区内の史跡を知ってもらうきっかけとなりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	95%	A

事業名	生涯スポーツの推進	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	予定していた各種スポーツ大会をすべて開催しました。ユニバーサルスポーツ貸出事業では、さまざまな団体にボッチャ等を貸し出ししました。また、南生涯学習センターや大同大学、南区自立支援連絡協議会と協力して、ボッチャの講演会や体験会を開催し、11月には学区対抗ボッチャ大会を行いました。これらの事業を通して、区民の健康づくりや生きがいづくりを支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①ユニバーサルスポーツ（ボッチャ等）の貸し出し回数 ②講演会及び体験会参加者数の満足度	① 30回 ② 90%	① 55回 ② 97%	A

事業名	地域の運動・スポーツの振興【再掲】	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ	
取 組 結 果	社会福祉協議会、地域の子育てグループ等からの依頼を受け、8件述べ33回、スポーツ指導員を派遣して運動指導等を行いました。さらに、スポーツ推進委員に対してはボッチャ体験会や学区防災ふれあい体育祭での準備運動指導を行うなど、地域の運動・スポーツ振興に取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	地域スポーツ指導派遣回数	30回	33回	A

事業名	第20回アジア競技大会・パラ競技大会のPR	担 当 部 署	日本ガイシ スポーツプラザ	
取 組 結 果	アジア競技大会、パラ競技大会における競技種目の教室（水泳・アーティスティックスイミング等）を開催するとともに、施設内共用エリアに「アジア競技大会、パラ競技大会」コーナーを設置し、アジア競技大会、パラ競技大会の機運を醸成しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	アジア競技大会、パラ競技大会実施種目の教室・事業の開催回数	30事業	31事業	A

めざすべき南区の姿

第3 子どもがすこやかに育つまち

施策7 子育て家庭の不安感や孤立感を軽減し、子どもたちが安心して健康に育つまちづくりを進めます。

事業名	妊娠中からの子育て支援	担 当 部 署	保健予防課	
取 組 結 果	母子健康手帳交付時に保健師等により妊婦の全数面接を行い、体調や子育て環境等の不安の有無を確認し、必要な際は継続支援につなげました。また、妊娠 32 週の時期に妊娠出産期サポーター等が電話相談等を行い、出産に向けての準備の確認や産後の支援の必要性について把握し、早期からの子育て支援を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	妊娠期からの支援で不安が軽減した産婦の割合	70%	69%	B
事業名	新生児・乳児期の家庭訪問	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課	
取 組 結 果	保健師や助産師が実施している新生児・乳児訪問は、概ね3か月児健診までに全ての家庭を訪問し、赤ちゃんの健康の確認、母親の心のケアや子育て支援を行いました。地域の主任児童委員が実施している赤ちゃん訪問は、原則対面で多くの家庭を訪問し、南区の子育て支援情報を提供するなど、地域と子育て家庭をつなぐ取り組みを行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	新生児・乳児訪問の実施率	100%	100%	A
事業名	子育て相談や教室の開催	担 当 部 署	保健予防課	
取 組 結 果	子どもの発達や子育てに関する正しい知識の普及を目的に、「0歳児子育て教室」を年12回、「子育て応援セミナー」を年2回それぞれ実施したほか、出張子育てサロン「みつばち」や地域の子育てサロンにおいて、子どもの事故予防教室を開催しました。また、「発達に支援が必要なお子さんを持つ親のつどい」や「さくらんぼくらぶ（双子の会）」を継続的に開催し、不安感や孤立感を軽減を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	事業に参加したことにより不安感・孤立感が軽減した方の割合	70%	95%	A
事業名	未利用児童を減らす取り組み	担 当 部 署	民生子ども課	
取 組 結 果	保育案内人を中心とした「未利用児童減らし隊」が、地域子育て支援拠点や地域子育てサロンなどを訪問し、保育施設への入所等に関する相談に広く応じました。また、広報なごやや名古屋市公式ウェブサイト等を活用し、保護者の皆さまに情報が行き渡るよう情報発信に取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	保育施設を利用できない児童数	35人以下	38人 (令和5年4月1日時点)	B

事業名	わくわく子育てまつり	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・ 社会福祉協議会	
取 組 結 果	多くの子育て家庭が子育てに対する悩みや不安を解消し、楽しみながら子育てを行えるきっかけづくりとなるよう、南区内の子育て支援機関の連携・協力のもと、南区子育て支援ネットワーク連絡会が主催する「わくわく子育てまつり 2024」の開催を支援し、多くの参加者に満足いただくことができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	98%	98.7%	A
事業名	地域子育てサロンの支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課	
取 組 結 果	主任児童委員が中心となって運営する区内全 20 か所の地域子育てサロンに、それぞれの希望に応じて子育て支援関係の講師を派遣し、地域子育てサロンの活動を支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	地域子育てサロンへの講師派遣回数	60 回	59 回	A
事業名	出張子育てサロン「みつばち」を活用した子育て支援講座の実施及び外国籍子育て世帯への支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・ 社会福祉協議会	
取 組 結 果	出張子育てサロン”みつばち”において、親子の居場所を求める参加者に対し、身近な課題の解決方法や子どもとの接し方、お互いの悩みの共感や情報収集などができる場として、子育て支援講座を実施しました。また、外国にルーツのある子育て世帯を対象に、通訳派遣を活用した「外国人向け子育て応援サロン “Honey Bee”」を開催するなど、外国籍子育て世帯への支援にも取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	「みつばち」に初めて申込をした人の割合	30%	19.5%	C
事業名	子育て困難世帯への対応と支援	担 当 部 署	民生子ども課・保健予防課・ 南児童館	
取 組 結 果	子育て困難世帯に対して、電話や訪問等により状況把握に努めるとともに、各種会議等を通じて関係機関と密に情報共有を図り、きめ細かな支援に取り組みました。また、支援が必要な子どもたちが、信頼できる人との関わりを実感し、自己肯定感を身につけるためのイベントとして、南児童館と「ミオーの夏休み」等を年 5 回開催し、子育て困難世帯の支援に取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	要保護児童対策地域協議会の開催回数	25 回	21 回	B

事業名	こども職人工房	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	7月に愛知県立名古屋工科高校にて開催し、高校生が講師となり、小学生が高校にある専門工具等を使用してメダルやライトレースカー等を作成しました。小学生がものづくりの楽しさを知ることができるとともに、世代間の交流を図る機会になりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	100%	A

事業名	子育て支援事業の実施	担 当 部 署	南図書館	
取 組 結 果	定例の「おはなし会」を始め、「子どもと本の講座」や「としょかんまつり」、「工作教室」などを開催しました。また、児童コーナーの「本の紹介コーナー」で、家庭で楽しめるおすすめ本を多数紹介したり、イベントを開催したりして、楽しみながら新しい絵本と出会う機会を増やすことに努めました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	おはなし会等の実施	実施	実施	A

めざすべき南区の姿

第4 魅力あふれるまち

施策8 歴史や文化など地域の特色を生かした魅力の向上を進めます

事業名	魅力発見発信プロジェクト	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	Instagramでの魅力発信とYouTubeチャンネルでの「ミナシル」の配信を継続するとともに、市公式noteでは区の特徴的なコンテンツである銭湯を掘り下げました。また、地域回遊イベント「みなみくるとデジタルスタンプラリー」を10・11月に実施し、目標を上回る多くの方に、区の魅力を直に体験・体感していただき、南区への愛着心を高めていただくことができました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①区民アンケート「南区の歴史や文化で自慢や紹介ができるものがある区民の割合」 ②地域回遊イベントの参加者	① 38% ② 500人	① 21.6% ② 577人	B

事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～	担 当 部 署	地域力推進室・南文化小劇場	
取 組 結 果	練習会を月に2回行い、3月には第2回演奏会を開催しました。地域イベントとして、区民まつりでの演奏やクリスマスイベントを開催し、地域の方に向けたPR活動を行いました。また、団員募集や知名度向上のため、ウェブサイトやSNSでの情報発信を行うとともに、市広報番組「ナゴヤかるた」に出演しました。これらの活動を通じ、世代間交流を促進するとともに、まちの活性化を支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	① 小中学生の楽団参加者数	① 30人	① 44人	A
	② 楽団参加者の満足度	② 90%	② 90%	
③ 地域イベントへの出演数	③ 3回	③ 4回		

事業名	みなみシニア吹奏楽団の運営	担 当 部 署	南文化小劇場	
取 組 結 果	令和4年度の定期演奏会は定員を50%に制限していましたが、令和5年度はコロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症になり、定員100%に戻って初めての公演という事もあり、多くの方にご来場いただきました。また、「South Wind Orchestra」とともに区民まつりなどの演奏活動にも積極的に取り組むことで、知名度が高まり団員も増加しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	公開練習及び定期演奏会等イベントへの参加者数	1,500人	1,612人	A

事業名	文化芸術活動の推進	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	区民の方に文化や芸術に触れていただく機会として、春・秋のいけ花展（4月、10月）、趣味の園芸展（10月）、区民美術展（10月）を開催しました。日頃の創作活動の成果となる作品を展示し、多くの方に鑑賞いただくことで、文化や芸術に親しむ機会となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	文化芸術イベントの参加者数	600人	573人	B

事業名	中高生ものづくり体験	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	大同大学との包括連携協定に基づく事業として、区内の中高生がドローンのプログラミング体験や3Dプリンターのレーザー加工等を学ぶイベントを開催しました。ものづくりの魅力に触れるとともに、学校では得がたい新たな学びを得る機会となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	100%	A

事業名	こども職人工房【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	7月に愛知県立名古屋工科高校にて開催し、高校生が講師となり、小学生が高校にある専門工具等を使用してメダルやライトレースカー等を作成しました。小学生がものづくりの楽しさを知ることができるとともに、世代間の交流を図る機会になりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	100%	A

事業名	みなみウォーク【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	12月～2月までの期間に史跡散策路コースをウォーキングしてもらう分散型のイベントとして開催し、区民のみならず、区外の方にも参加してもらうことで、健康づくりに加え、区内の史跡を知ってもらうきっかけとなりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	95%	A

事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR	担 当 部 署	企画経理室	
取 組 結 果	区内小学校卒業生へのミオーや区の名所をデザインしたクリアファイルの贈呈や、南区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展、また、地域で開催されるイベントなどにミオーが参加（47回）するなど、ミオーの認知度向上を図るとともに、南区への愛着心がはぐくまれるよう取り組みました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	ミオーの認知度	50%	55.7%	A

事業名	区の花ひまわり	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	区内保育園等へのひまわりの種の配布、希望した保育園（6園）に対するミオーダンスの派遣、大型商業施設等でのPRイベントの開催、Instagramなどから区内のひまわりの写真を募集する「撮ってこひまわり～区の花写真投稿キャンペーン～」の実施により、区の花ひまわりの認知度向上へつなげました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	区民アンケート「南区の区の花がひまわりであることを知っている区民の割合」	59%	61%	A

施策 9 区民の交流や地域の担い手づくりを支援し、地域の活性化を進めます

事業名	南区区民まつり	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	スポーツをメインテーマに据え、令和5年11月12日（日）に南区民まつり2023を開催し、延べ32,000人に来場いただきました。南区出身のプロBMXライダーや南区を練習拠点とする実業団ハンドボールチームによる体験企画など、区の特性を生かした様々な企画を通して、南区の魅力を知っていただき、地域における愛着心を高める機会となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	①区民アンケート「南区区民まつりに行ったことのある区民の割合」 ②来場者アンケートによる満足度	① 50% ② 90%	① 31% ② 94%	B
事業名	世代を超え、地域でつながる音楽会 ～South Wind Orchestra～【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室・南文化小劇場	
取 組 結 果	練習会を月に2回行い、3月には第2回演奏会を開催しました。地域イベントとして、区民まつりでの演奏やクリスマスイベントを開催し、地域の方に向けたPR活動を行いました。また、団員募集や知名度向上のため、ウェブサイトやSNSでの情報発信を行うとともに、市広報番組「ナゴヤかるた」に出演しました。これらの活動を通じ、世代間交流を促進するとともに、まちの活性化を支援しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	① 小中学生の楽団参加者数 ② 楽団参加者の満足度 ③ 地域イベントへの出演数	① 30人 ② 90% ③ 3回	① 44人 ② 90% ③ 4回	A
事業名	中高生ものづくり体験【再掲】	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	大同大学との包括連携協定に基づく事業として、区内の中高生がドローンのプログラミング体験や3Dプリンターのレーザー加工等を学ぶイベントを開催しました。ものづくりの魅力に触れるとともに、学校では得がたい新たな学びを得る機会となりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加者アンケートの満足度	90%	100%	A
事業名	学区の花	担 当 部 署	地域力推進室	
取 組 結 果	補助金を交付した13団体（学区・地域団体）については、花の自主的・持続的な植栽活動により、学区への愛着心を高め、地域活動にかかわるきっかけづくりとなりました。一方で、学区からは花の植栽に人手を割けなくなってきたという意見も多く、参加学区数は減少傾向にあり、それに伴い事業全体の効果が逡減しています。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	参加団体数	18団体	13団体	C

第5 区政運営の取り組み

施策10 区民サービスと区政に対する信頼性の向上を進めます

事業名	接遇の向上	担 当 部 署	全課・室	
取 組 結 果	外部講師を招き、南区接遇・CS向上セミナーとして年2回研修を実施しました。このうち「事務処理誤り防止研修」では、事務上で起こり得るミスの予防及び対処方法などについて講義を受け、「クレーム対応研修」では、初期対応でクレームを上手に収めるノウハウ、市民の皆様へ納得いただけるような対応スキルについて学び、接遇力の向上を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	窓口アンケートの満足度	100%	98.3%	B
事業名	窓口混雑状況サイト及び順番事前案内メールサービス	担 当 部 署	市民課	
取 組 結 果	来庁前に窓口の待ち人数等の混雑状況を把握できる窓口混雑状況サイトや、待ち時間を窓口以外でも過ごすことができるお呼出メールサービスの運用を実施し、窓口の混雑緩和を図りました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	窓口混雑状況サイト、順番事前案内メールサービスの運用	実施	実施	A
事業名	快適な庁舎環境の整備	担 当 部 署	全課・室	
取 組 結 果	駐車場警備員を引き続き配置し、入場時の的確な誘導により、繁忙期や繁忙日における混雑緩和に努めました。また、公衆無線LAN (Free Wi-Fi)は、令和3年度から1階フロアに2基、令和4年度から2階フロアに2基設置し、お客様が待ち時間を快適に過ごすことができるようにしています。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	駐車場警備員の配置及び公衆無線LAN環境 (Free Wi-Fi)の設置	実施	実施	A
事業名	区民アンケート	担 当 部 署	企画経理室	
取 組 結 果	無作為抽出した18歳以上の区民2,000人を対象とした区民アンケートを実施し、区民の意識や行政ニーズなどの把握に努めました。なお、アンケートの回収率は38.3%でした。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	区民アンケートの実施	実施	実施	A

事業名	ひまわり会議	担 当 部 署	企画経理室	
取 組 結 果	令和5年5月と令和6年3月に開催し、区民の区政への参画を図るとともに、区政全般に関する意見聴取を行いました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	ひまわり会議の開催	実施	実施	A
事業名	学区担当制	担 当 部 署	企画経理室	
取 組 結 果	各学区に学区担当主任を配置し、地域の主な行事・活動等に参加することにより、区政に関する情報提供や地域課題の把握、また、地域の方々との連携を深めるよう努めました。なお、令和5年度の1学区主任あたりの平均参加回数は10回でした。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	学区担当職員の地域行事等への参加	実施	実施	A
事業名	Mioo（ミオー）を活かした区のPR【再掲】	担 当 部 署	企画経理室	
取 組 結 果	区内小学校卒業生へのミオーや区の名所をデザインしたクリアファイルの贈呈や、南区民まつりにおけるミオーを活用したブースの出展、また、地域で開催されるイベントなどにミオーが参加（47回）するなど、ミオーの認知度向上を図るとともに、南区への愛着心がはぐくまれるよう取り組みました			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	ミオーの認知度	50%	55.7%	A
事業名	業務改善への取り組み	担 当 部 署	全課・室	
取 組 結 果	「すみやか業務改善運動」による職場での業務改善の実施事例を、区役所内で周知・展開しました。なお、市の業務改善事例の大会「なごやかカップ」が開催されなかったことに伴い、その区役所版である「みなみカップ」も開催しないこととなりました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	全課・室での業務改善の実施	実施	実施	A

事業名	情報の適正な管理と保護	担 当 部 署	全課・室	
取 組 結 果	内部統制にかかる職場会議を各所属で実施し、リスクの洗い出しから防止策、各職場での情報管理にかかる規定等の確認等を行いました。また、全職員向けに実施した「公務員倫理研修」等において、事務処理誤りの防止や個人情報保護についても確認を行いました。結果として、個人情報漏えいにつながった事務処理誤りが1件発生しました。			
	成果指標	目標値	実績値	評価
	個人情報漏えい発生件数	0 件	1 件	B